



# 塩竈

Shiogama



## 2013.2

### 今月号の目次

特集：震災復興への取り組み	2~4P
派遣職員の紹介	5P
市・県民税申告案内	6~7P
高額介護合算医療制度のお知らせ	8P
乳幼児医療助成の拡大／今、学校では	9P
モニュメント／非常勤職員募集	10P
パチリ！タウンアイズ	11P

◆ほか、「みんなの広場」「生涯学習のとびら」「お知らせ」など全20ページです

「広報しおがま」は、22,450部製作し、1部当たりの経費(印刷・発送)は68円です。



寒風沢の港のかさ上げや、野々島での防波堤工事など、浦戸地区の復旧事業が進んでいます (寒風沢)



これまで仮復旧の状況だった浦戸石浜～野々島間、野々島～寒風沢間の水道管。県内初の推進工法(海底にトンネルを形成し、水道管を敷設)での工事が完了しました。耐震性が高く、地震災害や津波による水道管への被害が防止され、浦戸地区への安定給水が図られます (寒風沢)



雇用や基幹産業の復興に、「塩竈市水産加工業施設整備等事業」で鮮魚の凍結・貯氷施設の建設が進んでいます (新浜町三丁目)



土地区画整理事業の実施に先立ち、北浜地区で勉強会を開催し、住宅、産業などのテーマ別にグループ討議を行いながらまちづくりについて考えました (北浜)

1月17日、本市初となる災害公営住宅の建設が伊保石地区で始まり、安全祈願祭が行われました。伊保石地区では平成25年度中の完成を予定しています (伊保石)



市内の各所で、着々と復興事業が進んでいます